



## 2026年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月14日

上場会社名 株式会社ウエストホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 1407 URL <https://www.west-gr.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江頭 栄一郎  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 荒木 健二 (TEL) 03-6812-2501  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年8月期第1四半期の連結業績 (2025年9月1日～2025年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年8月期第1四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	5,847	11.1	137	△37.8	△288	—	△209	—

(注) 包括利益 2026年8月期第1四半期 △77百万円( -%) 2025年8月期第1四半期 △125百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年8月期第1四半期	円 銭	円 銭
2025年8月期第1四半期	△5.29	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年8月期第1四半期	百万円	百万円	%
2025年8月期	143,392	33,887	23.4

(参考) 自己資本 2026年8月期第1四半期 33,566百万円 2025年8月期 36,224百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年8月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年8月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2026年8月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年8月期の連結業績予想 (2025年9月1日～2026年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
第2四半期(累計)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	16,050	7.9	1,843	28.1	943	△15.3	583	6.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期1Q	46,027,488株	2025年8月期	46,027,488株
② 期末自己株式数	2026年8月期1Q	6,368,338株	2025年8月期	6,368,218株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年8月期1Q	39,659,233株	2025年8月期1Q	39,659,655株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績に関する概況 .....	2
(2) 財政状態に関する概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する概況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、物価上昇が継続し、米国政権の関税引上げによる影響など、依然として先行きの見通しが難しい状況が続いていますが、雇用や所得の改善などで、緩やかな回復基調にあります。

当社グループを取り巻く事業環境については、2025年2月に閣議決定された第7次エネルギー基本計画において、2040年度の新たな温室効果ガス排出削減目標（2013年度比73%削減）に向か、国内電源構成に占める再生可能エネルギーの割合を40～50%程度にする目標が掲げられました。

このような外部環境の中、当社グループは2023年8月期より、再生可能エネルギーを取り巻く環境変化に迅速に対応するため、事業構造の大幅な転換に舵をきり、自家消費型産業用太陽光発電所請負事業と非FIT太陽光発電所開発事業を二本柱とする非FIT関連事業の拡大に努めてまいりました。一方で、昨年度より三本目の柱として系統用蓄電所開発事業に経営資源を大きく振り向け、当面の開発案件を一気に推し進めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高は5,847百万円（前年同四半期比11.1%増）、営業利益は137百万円（前年同四半期比37.8%減）、経常損失288百万円（前年同四半期は経常利益105百万円）及び親会社株主に帰属する四半期純損失209百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失122百万円）を計上いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の金額については、売上高はセグメント間の取引を含んでおり、営業利益は全社費用等調整前の金額であります。

#### ① 再生可能エネルギー事業

産業用太陽光発電所請負事業におきましては、2023年8月期よりFIT認定をはじめとする支援・補助金等に頼らない自家消費型の太陽光発電所請負事業を展開してまいりました。メーカー、サプライチェーンの脱炭素ニーズの高まりにより、案件数も増加、また案件規模も拡大し、当第1四半期連結累計期間の受注活動や工事は順調に推移いたしました。

非FIT太陽光発電所開発事業におきましては、送配電会社への系統連系に時間がかかるケースが多くなったため、引渡し件数が大幅に減る結果となりました。

以上の結果、売上高は3,096百万円（前年同四半期比6.3%減）、営業損失351百万円（前年同四半期は営業損失322百万円）となりました。

#### ② 蓄電所事業

2025年8月期に系統用蓄電所の開発事業に着手いたしました。系統用蓄電所は電力系統の安定化、再生可能エネルギーの変動緩和・有効活用など様々な導入効果があり、元々多様な市場形成が期待されておりましたが、取得を希望されるお客様の数、開発に係る電力申請の量など、需給両面で想定を大きく上回るスピードで市場が拡大しつつあり、今後当面の市場地位を確保するためには、早急かつ一気に開発案件を固める必要が生じたため、再生可能エネルギー事業セグメントより経営資源を大きく振り向ける決断をいたしました。当第1四半期連結累計期間は、開発案件の仕込みに特化したこともあり、需要家への販売数は少ない実績となりました。

以上の結果、売上高は614百万円、営業利益39百万円となりました。

#### ③ 省エネルギー事業

提携金融機関とのアライアンスによる情報を活用し、商業施設や工場・病院等のエネルギーを大量に消費する施設に対し省エネのトータルサービスを提供、特にお客様に初期費用の負担が生じないウエストエスコ事業の受注拡大に努めてまいりました。このウエストエスコ事業については、施工実績が増加することにより、LED照明は5年から7年、空調設備は10年から12年にわたり、将来の安定収入に繋がるストック事業であります。

足元では、LED照明の契約が軒並み満期を迎える時期となっており、収益資産・売上高ともに減少傾向にありますが、新規商材である冷凍冷蔵設備の温度制御システムが立ち上がったことから、今後減少分をしっかりとカバーしてまいります。引き続き重要事業としての位置づけは変わらず、太陽光発電所関連のお客様に対するソリューション提案の一環として、クロスセルを中心に注力してまいります。

以上の結果、売上高は266百万円（前年同四半期比16.9%減）、営業利益70百万円（前年同四半期比17.1%減）となりました。

④ 電力事業

グリーン電力卸売事業は、今後グリーン電力調達源の非FIT発電所の開発件数が増加するに従い、取扱高も増加していく見込みです。自社売電事業におきましては、大きなトラブルもなく、順調な発電実績となっております。

以上の結果、売上高は1,542百万円（前年同四半期比23.6%増）、営業利益187百万円（前年同四半期比31.8%減）となりました。

⑤ メンテナンス事業

当社グループにて企画・設計・施工を行ったメガソーラー発電所を中心に、安定した売電収入を得られることを目的として施設の継続的なメンテナンスを行い、太陽光発電所のオーナー様へ安全・安心・感動を提供し、受注実績を積み上げてまいりました。契約総容量は前期末1,417.5MWより当第1四半期連結会計期間末1,459.7MWと、着実に増加しております。当社グループの施工件数の増加に伴い、契約件数の一層の拡大が期待できます。

以上の結果、売上高は455百万円（前年同四半期比9.1%減）、営業利益158百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。

⑥ その他

その他の売上高は0百万円（前年同四半期比69.9%増）、営業利益0百万円（前年同四半期比69.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比5,154百万円減少し143,392百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末比2,504百万円減少し109,504百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末比2,650百万円減少し33,887百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

資産の減少の主な要因は、立替金1,280百万円が増加した一方、現金及び預金5,100百万円、完成工事未収入金1,623百万円がそれぞれ減少したことによるものであります。

負債の減少の主な要因は、買掛金1,429百万円、工事未払金1,128百万円がそれぞれ減少したことによるものであります。

純資産の減少は、親会社株主に帰属する四半期純損失209百万円の計上及び配当金の支払2,577百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の連結業績予想につきましては、2025年10月15日付「2025年8月期 決算短信」において公表した数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,564	30,463
売掛金	1,286	842
リース債権	4,578	4,463
完成工事未収入金	24,543	22,920
商品	8,037	7,962
販売用不動産	1,119	1,123
未成工事支出金	6,126	7,005
原材料及び貯蔵品	11	236
その他	7,992	9,214
貸倒引当金	△90	△86
流動資産合計	89,170	84,146
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	22,764	22,448
土地	20,149	20,326
その他（純額）	1,852	1,711
有形固定資産合計	44,766	44,486
無形固定資産		
のれん	4,827	4,748
その他	294	269
無形固定資産合計	5,122	5,018
投資その他の資産		
投資有価証券	1,722	1,811
長期貸付金	1,491	1,554
繰延税金資産	1,787	1,830
その他	4,583	4,638
貸倒引当金	△98	△93
投資その他の資産合計	9,487	9,740
固定資産合計	59,376	59,245
資産合計	148,546	143,392

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	2,254	825
工事未払金	2,662	1,533
1年内償還予定の社債	50	—
短期借入金	23,963	25,341
未払法人税等	923	48
完成工事補償引当金	229	198
その他	9,582	10,126
<b>流動負債合計</b>	<b>39,666</b>	<b>38,073</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	70,108	69,048
資産除去債務	1,090	1,081
繰延税金負債	0	17
その他	1,142	1,282
<b>固定負債合計</b>	<b>72,342</b>	<b>71,430</b>
<b>負債合計</b>	<b>112,008</b>	<b>109,504</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>2,020</b>	<b>2,020</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>802</b>	<b>807</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>39,130</b>	<b>36,342</b>
<b>自己株式</b>	<b>△6,062</b>	<b>△6,063</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>35,890</b>	<b>33,108</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>182</b>	<b>230</b>
<b>繰延ヘッジ損益</b>	<b>111</b>	<b>169</b>
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>39</b>	<b>59</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>333</b>	<b>458</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>313</b>	<b>320</b>
<b>純資産合計</b>	<b>36,537</b>	<b>33,887</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>148,546</b>	<b>143,392</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)	(単位：百万円)
売上高	5,265	5,847	
売上原価	3,504	4,099	
売上総利益	1,760	1,747	
販売費及び一般管理費	1,539	1,610	
営業利益	221	137	
営業外収益			
受取利息	3	6	
受取配当金	1	2	
為替差益	—	0	
還付加算金	0	0	
受取保険金	103	—	
その他	3	6	
営業外収益合計	112	15	
営業外費用			
支払利息	213	328	
支払手数料	7	107	
為替差損	2	—	
その他	4	5	
営業外費用合計	227	441	
経常利益又は経常損失 (△)	105	△288	
特別利益			
固定資産売却益	0	7	
特別利益合計	0	7	
特別損失			
固定資産売却損	—	0	
特別損失合計	—	0	
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益又は純損失 (△)	106	△280	
匿名組合損益分配額	6	7	
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	99	△287	
法人税等	40	△73	
過年度法人税等	173	—	
四半期純損失 (△)	△113	△214	
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	8	△4	
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△122	△209	

## 四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
四半期純損失(△)	△113	△214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	47
繰延ヘッジ損益	—	57
為替換算調整勘定	△1	30
その他の包括利益合計	△11	136
四半期包括利益	△125	△77
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△133	△84
非支配株主に係る四半期包括利益	8	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	再生可能 エネルギー 事業	蓄電所 事業	省エネル ギー事業	電力事業	メンテナ ンス事業	計				
売上高										
メガソーラー (再生・開発)	49	—	—	—	—	49	—	49	—	49
産業用太陽光発電	2,189	—	—	—	—	2,189	—	2,189	—	2,189
非FIT発電所 (WEST FIT)	783	—	—	—	—	783	—	783	—	783
エスコ	—	—	2	—	—	2	—	2	—	2
電力卸売	—	—	—	304	—	304	—	304	—	304
自社売電	—	—	—	943	—	943	—	943	—	943
総合管理・保守	—	—	—	—	412	412	—	412	—	412
系統用蓄電所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	0	0	—	0
顧客との契約から 生じる収益	3,022	—	2	1,247	412	4,684	0	4,684	—	4,684
その他の収益	262	—	318	—	—	580	0	580	—	580
外部顧客への 売上高 セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3,284	—	320	1,247	412	5,264	0	5,265	—	5,265
21	—	—	—	—	89	110	—	110	△110	—
計	3,305	—	320	1,247	501	5,375	0	5,375	△110	5,265
セグメント利益	△322	—	85	275	151	189	0	189	31	221

(注) 1. セグメント利益の調整額31百万円には、固定資産の未実現利益消去33百万円、本社費用の配賦差額△1百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	再生可能 エネルギー事業	蓄電所 事業	省エネル ギー事業	電力事業	メンテナ ンス事業	計				
売上高										
メガソーラー (再生・開発)	65	—	—	—	—	65	—	65	—	65
産業用太陽光発電	2,138	—	—	—	—	2,138	—	2,138	—	2,138
非FIT発電所 (WEST FIT)	562	—	—	—	—	562	—	562	—	562
エスコ	—	—	2	—	—	2	—	2	—	2
電力卸売	—	—	—	447	—	447	—	447	—	447
自社売電	—	—	—	1,094	—	1,094	—	1,094	—	1,094
総合管理・保守	—	—	—	—	341	341	—	341	—	341
系統用蓄電所	—	612	—	—	—	612	—	612	—	612
その他	—	—	—	—	—	—	0	0	—	0
顧客との契約から 生じる収益	2,766	612	2	1,542	341	5,264	0	5,265	—	5,265
その他の収益	315	2	263	—	—	582	0	582	—	582
外部顧客への 売上高 セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3,081	614	266	1,542	341	5,846	0	5,847	—	5,847
14	—	—	—	—	114	129	—	129	△129	—
計	3,096	614	266	1,542	455	5,976	0	5,976	△129	5,847
セグメント利益	△351	39	70	187	158	104	0	105	32	137

(注) 1. セグメント利益の調整額32百万円には、固定資産の未実現利益消去33百万円、本社費用の配賦差額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	611百万円	683百万円
のれん償却額	22百万円	79百万円